

常に現場の中に日常活動のほんの1コマをご紹介します!

ラジオ出演

8月13日



友人の酒生哲雄さんがパーソナリティを務める「酒生哲雄のかぶきものRADIO」に出演しました。約1時間議員の日々などを楽しく語らせて頂きました。

少しでも政治へのハードルを下げて、議員の望ましいイメージを少しでも変えていきたいものです。

みたままつり

8月15日



終戦の日には毎年宮崎県護国神社での「みたままつり」そしてその後の「戦没者を追悼し平和を祈念する宮崎県民の集い」に参加しています。

地域の慰霊祭も含め、可能な限り参加しています。歴史を学んだ一人として、議員として後世に伝える役割を担い続けていく所存です。

まつりえれこっちゃんやざき

9月11日・12日



所属する宮崎青年会議所の事業ですが、今年も2年連続審査員の担当をする審査部長を承りました。

口蹄疫で開催も危ぶまれましたが、多くのスタッフの皆さんに支えて頂き何とか役割を果たすことができました。

青島えびパラまつり ～宮崎えびパラダイス

9月18日



青島漁港主催のイベントですが、毎年お手伝いをさせて頂いております。県外のお客様も多く来て頂き、口蹄疫復興にも大きな励みになりました。特にこのように現場のお客様のご意見を聞くことで、いろいろなアイデアも頂くことができます。私にとっては貴重な時間でした。

宮崎神宮大祭 (神武さま)

10月30日・31日



毎年ご神幸に参加しているのですが、今年は古代衣装が足りなかったため自前の袴(かみしも)で参加致しました。

宮崎神宮の行事には可能な限り参加していますが、多くの県民の皆さんと一緒に盛り立てて参ります。

和石(よれし)にて

11月16日



宮崎市の西端にある高岡町和石を訪問します。盆踊りや「薩摩街道を歩く」のイベントなどにお伺いしていますが、まさに「宮崎市の隠れ里」といえる美しい場所です。

いままでは携帯が入らない地区でしたが、やっと鉄塔が立ちました。住民の皆さん、来訪者の皆さんの不安も解消される事が期待されます。

たけい俊輔事務所

〒880-0015 宮崎県宮崎市大工3-346
TEL/FAX. 0985-28-7608
E-mail : info@s-takei.jp

ご意見・ご要望等をお待ちしています!

ホームページアドレス

www.s-takei.jp

たけい俊輔モバイル版ホームページはコチラから▶▶



Phoenix Report

宮崎県議会議員 **たけい俊輔**

フェニックス レポート

県政報告

第14号

発行: 2010.12

東国原知事不出馬について

この議会で東国原英夫知事が不出馬を表明されました。口蹄疫もありましたので、皆様にはいろいろなお声があることは承知しておりますが、県議会議員として、そして政治の世界に入る前からの知人として、1期4年をまさに燃焼されたと思います。

東国原知事は「県民総力戦」ということを常に訴えてきました。そのボールはいま私たち一人一人に戻ってきました。今後は私たち一人ひとりが、何ができるか考えていかなければならないと思っております。

今後、東国原知事がどのような立ち位置で臨まれるのかは分かりませんが、私自身は何ができるか、しっかり立ち位置を見据えて取り組んでいきたいと思っております。



たけいの活動

スタンドグラス紛失問題

県の旧公会堂(現在の日本庭園の場所)にあったスタンドグラスが紛失し、どういった経緯か都城市のリサイクルショップで販売されていました。

ご相談を受け、県とも協議をしているのですがなかなか腰が重く進捗致しません。現在それを志布志市の男性が購入され所有されているのですが、貴重な文化財でもあり、何とか県として適正な価格で買い戻すことはできないかと努力しています。先日はご相談者と志布志市を訪ね男性と面会し、現物も調査致しました。

県の財産がリサイクルショップで販売されていたという一連の経緯も看過できないものではありませんが、まずは貴重な財産でもあるスタンドグラスを県に戻すべく、今後も努力を続けて参ります。



たけいと語る ティータイム Tea Time



毎週好評開催しております。
月曜日17:30～ カリーノ1F
タリーズコーヒーで開催しております。武井や県政へのご意見、ご感想などある方、ない方、お茶のみ気分でお越しください。
(公務等により変更する可能性もありますので、事務所にご連絡頂けますと幸いです。)

ミニ集会



週1回程度で開催しています。スライドを使いまして分かりやすくご説明するようにしております。また数人単位でも市内どこでもお伺いしておりますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。
なお開催予定の会場は事務所にお気軽にご連絡ください。

ツイッター

毎日書いているブログと並行して、今人気のつぶやきブログ「ツイッター」も運用しています。ご興味のある方はお気軽にフォローしてください!
twitter http://twitter.com/syunsuke_takei

カンパのお願い

次回の県議選に出馬しない方針を固め、今後の収入もなくなります。そのため、政治活動が厳しい状況になってまいります。カンパへのご協力、なにとぞよろしくお願い申し上げます。



愛みやざき通信

愛みやざき通信

ラブ
みや

第14号

発行：2010.12

ご報告

自由民主党宮崎1区公募応募と合格について

武井俊輔です。報道等でもなされておりますが、私は衆議院自民党宮崎1区の公募に応募し、去る11月28日に行われた投票の結果、合格致しました。

つきましては、今後は国政を目指し活動することになり、従いまして次回の県議会選挙には出馬しないことになりました。

今回の公募応募につきましては、民主党への政権交代以降の現状、そして口蹄疫への対応などを県議会議員として見て参りました。

政治主導を掲げるのみで具体的な動きの見えない民主党に比べ、国会及び県議会の自民党の動きは迅速であり、地域に支えられ、その声を受け止める姿勢に深く共感し、そしてまた、この民主党政権の現状は到底看過できないと考え、この度の宮崎1区の公募に応募致し次第です。



いままで「愛みやざき」を応援して頂き心から感謝致しております。

私自身はいままでと全く変わらず、ブログや街頭活動を継続して参ります。

今後はまた新しいステージを目指し、日本のため、そして宮崎のため全力で活動致しますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。

11月議会から

今議会私自身は質問、討論等の出番はありませんでした。

また東国原英夫知事最後の議会となりました。知事からは「分権国家を樹立することが宮崎への恩返しになると思い、死力を尽くすつもりだ」との決意が述べられました。

なお意見書として下記を可決し、国に提出しました。

- ウイルス性肝炎患者の救済を求める意見書
- 知的障がい者が安心して暮らせる入所施設の存続を求める意見書
- 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書
- ロシア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める意見書
- 北朝鮮による韓国砲撃に抗議し、断固たる措置等を求める意見書
- 公共交通機関への公的支援及び総合的な交通体系の構築を求める意見書
- 脳脊髄液減少症の診断・治療の確立を求める意見書
- 切れ目のない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書
- 森林・林業・木材産業施策の積極的な推進を求める意見書



9月議会から

9月議会は口蹄疫復興と並んで東国原知事の出処進退もあり、非常に内容の濃い議会となりました。「愛みやざき」は1人会派になった関係で代表質問はできなくなりましたが、たけい俊輔が一般質問、総括質疑、尖閣問題に係る賛成討論3回の機会に壇上に立ちました。

一般質問

行政の無謬(むびゅう)性^{※1}とは何か？

一般質問は一般的には政策課題を問うものですが、今回は東国原知事最後の議会ということもあり、可能な限り本質的な議論を致しました。

私は行政には「謙虚に失敗を認める」という姿勢が本質的に足りないように思っています。

私の政治への原点はシーガイア問題です。シーガイアの破たん後、行政はだれも責任を取りませんでした。結局は弱い立場の人が「ハバ」を引く、それが私を突き動かした原動力でした。

今回は「エコクリーンプラザみやざき問題」「宮崎フリーウェイ工業団地問題」を取り上げ、行政の結果責任を取り上

げました。それぞれ工法のミスや甘い見込みでそれぞれ多額の税金が毀損されています。私はまずそれをしっかり認めていくべきだと思います。いつの間にか責任があいまいなことが多すぎます。

行政も失敗はあるのです。しかしそれを謙虚に認め、反省してこそ私は信頼される行政になると信じています。

今後も果敢に取り組んで参ります。

※1「無謬(むびゅう)性」とは

…「判断や理論、考えに間違いがないこと」。

「行政の無謬性」なら「行政の考える事、やることに間違いはない」

総括質疑

結果と成果

決算に関する質疑ですので、チェック機関としての議会においては非常に重要な質疑です。

20項目以上の質問を行ったのですが、どの程度何を行った、という「結果」は分かりやすく提示されますが、それにとまなう「成果」について尋ねました。

一例として…県の広報決算(1億9,773万円)について県の言う成果＝「県広報発行」6回、(テレビ)MRT、UMK県広報52回、(ラジオ)MRT257回、FM宮崎313回。

しかしこれはあくまでも経費を掛けた「結果」であって「成

果」ではありません。放送でいへばどの程度番組が工夫されて視聴して頂くようになったかが「成果」です。

従って視聴率、聴取率の公開を求めますと(テレビ)MRT4.9%、UMK7.4%。(ラジオ)MRT4.9%、FM宮崎2.4%と初めて答弁がありました。

すなわち、行政がいくらいいこと、言わないことをどう引き出していか、議会としての重要な役割として取り組んで参ります。

尖閣諸島に関する意見書に係る討論

最終日になりますが、「尖閣諸島海域での中国漁船領海侵犯事件に関する意見書」に賛成討論を致しました。

自民党、公明党外の議員の連名による意見書でしたが、民主系会派の反対、退席などにより全会一致になることができませんでした。(外は全会派は賛成)

国民も政府の対応に7割以上が納得しておらず、また政治

介入がなかったという菅直人総理大臣の発言には8割以上の方が納得していないとの結果も出ています。

地方議会としてしっかり声を挙げていくべきと考え臨みました。可決はされましたが、全会一致にならなかったことは残念に思います。

宮崎県議会「愛みやざき」控室

〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

TEL/FAX.0985-26-7225

E-mail: info@aimiyazaki.com

ホームページアドレス

www.aimiyazaki.com

たけい俊輔モバイル版ホームページはコチラから▶▶

